



## 「読解力」育成プロジェクト スタート!

### 燕市の児童生徒の学力的な課題は？

令和元年度に実施の全国学力・学習状況調査  
燕市と全国の数値を比較してみると…

○ (中3) 選択式の正答率 67.6% (全国比 +0.7)

▲ (中3) 短答式・記述式の正答率 48.0% (全国比 -3.6)

情報を読み解く力  
必要な情報を取り出す力  
情報を整理する力  
自分の考えをまとめる力  
子ども達にこれらの↑力を  
つけたい!

### 令和3年度全国学力・学習状況調査

左下の問題は5/27(木)に実施された全国学力・学習状況調査の小学校 算数<sup>1</sup>です。

全国学力・学習状況調査の問題は、文部科学省からの「メッセージ」とも言われています。

この問題から伝わるメッセージは？

これから生きる子ども達にはどんな力が必要と伝えているのでしょうか？

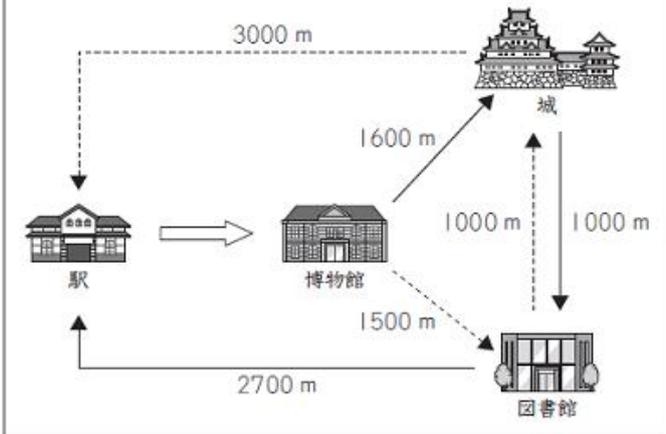
1

たけるさんたちは、地域の昔の<sup>まち</sup>ことについて調べるために、博物館と城と図書館へ行きます。

(1) たけるさんたちは、駅に集合してから博物館へ行きます。  
博物館の後のコースについては、下の2つのコースを考えました。

2つのコースと道のり

Aコース 博物館 → 城 → 図書館 → 駅  
Bコース 博物館 → 図書館 → 城 → 駅



たけるさんたちは、道のりがBコースより短いAコースで行くことにしました。

Aコースの道のりは、Bコースの道のりより何m短いですか。

求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

場面を把握する

どんな場面？ 何が問われている？

情報を読み取る

表に示されたAコースとBコース(数値なし)  
図に示された各区間の距離(数値あり)

情報を整理する

AコースとBコースに数値を当てはめて整理

演算決定

どんな計算をしたらよいか決める

結論

わかったことは？ どう伝えたらいい？

子どもたちの「読解力」を育てることは「わかる」、「できる」→「学ぶ意欲」につながるはずです。

未来を「生きる力」、「資質・能力」の育成につながると考えます。

「読解力」育成プロジェクト  
子どもたちの未来のために

明日の授業を「読解力」の視点で見直してみましょう。展開、板書、発問がイメージできそうです。